

医学学位プログラム シラバス Syllabus							
科目名・科目番号 Subjects・Course Number	OBTNE41 / OBTNE43 睡眠医学特論I, II	OBTNE45 / OBTNE47 睡眠医学特論II, II	OBTNE49 / OBTNE4B 睡眠医学特論I, II	OBTNE44 / OBTNE4E 睡眠医学特論I, II	OBTNE46 / OBTNE4D 睡眠医学特論I, II	OBTNE47 / OBTNE4F 睡眠医学特論I, II	
研究分野 Laboratories	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	国際統合睡眠医学研究機構(WPI-III) 戸田研究室	
使用言語 Language	英語	英語	英語	英語	英語	英語	
他研究室学生の受け入れ の可否 (○×) Availability for Students from Other Lab.	○	○	○	○	○	○	
他研究室学生の参加に 関する問い合わせ先 Contact Information for Students from Other Lab.	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	
授業形態 Course Type	講義、討論	Lecture and discussion	演習	Seminar	実験・実習	Practice	
標準履修年次 Adequate years	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2	
実施学期・曜時等 Semester, Day and Period	I 春学期、II 秋学期	I Spring, II Fall	I 春学期、II 秋学期	I Spring, II Fall	I 春学期、II 秋学期	I Spring, II Fall	
開講場所 Room Number	セミナー室、他	Conference room, other	セミナー室、他	Conference room, other	セミナー室、他	Conference room, other	
単位数 Credit	I: 2.0, II: 2.0	I: 2.0, II: 2.0	I: 2.0, II: 2.0	I: 2.0, II: 2.0	I: 2.0, II: 2.0	I: 2.0, II: 2.0	
担当教員名・オフィス アワー等 Faculty Members and E- mail	(事前にメールで連絡すること) 戸田 浩史: toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	(make an appointment by E-mail) TODA Hirofumi : toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	(事前にメールで連絡すること) 戸田 浩史: toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	(make an appointment by E-mail) TODA Hirofumi : toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	(事前にメールで連絡すること) 戸田 浩史: toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	(make an appointment by E-mail) TODA Hirofumi : toda.hirofumi.gu@u.tsukuba.ac.jp	
学位プログラム・コンピ テンツとの関係 Competence	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	【汎用】知の創成力、コミュニケーション能力 【専門】研究課題設定力、先端研究遂行力、専門知識運用力情報発信力、	
キーワード Keyword	キロショウジョウバエを用いた睡眠制御の分子遺伝学	Molecular genetics using Drosophila to understand the mechanism of sleep regulation	キロショウジョウバエを用いた睡眠制御の分子遺伝学	Molecular genetics using Drosophila to understand the mechanism of sleep regulation	キロショウジョウバエを用いた睡眠制御の分子遺伝学	Molecular genetics using Drosophila to understand the mechanism of sleep regulation	
授業概要 Course Overview	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	授業は研究グループ単位で行う(別紙参照)。学生は自らが研究指導を受ける研究グループに加えて、複数のグループの授業に出席することを推奨する。また、自らの所属グループ以外のグループとして、IIで異なるグループを選択することができる。自らが研究指導を受ける研究室(所属研究室)、およびそれ以外の担当教員の研究室(睡眠医学特論担当研究室以外も可)の授業に、合計30時間以上出席する。	
授業の到達目標(学修成 果) SBO(Specific Behavior Objectives)	1. 自らの実験研究の目的、方法、実験結果とその意義、今後行うべき研究についてPCとプリンターによるプレゼンテーションを行う。 2. 自らの実験研究の、当該領域の世界の研究における位置と独自性について説明できる。 3. 自らの実験結果に対する質問とコメントを理解し、討論の内容を以後の研究の質の向上に反映できる。 4. 他学生の発表内容を理解し、その意義と欠点を理解し、その向上のための建設的な質問や討論をすることができる。 5. 組換えDNA実験を行なった場合、組換えDNA実験に関する法律と研究方法を理解し、適切な組換えDNA実験を企画・申請・実施できる。 6. 動物実験を行なった場合、動物実験に関する規則と生命倫理学的問題を踏まえ、適切な動物実験を企画・申請・実施できる。 7. 論文など自らの実験結果を発表する技量。	1. To be able to give a presentation about your own research objectives, methods, results, and future directions. 2. To be able to explain originality and creativity of your own research project. 3. To be able to accept criticisms from other participants to improve your own research project. 4. To be able to understand the presentations of other speakers, and provide constructive criticism. 5. To be able to design and perform experiments of recombinant DNA according to the Act concerning recombinant DNA experiment. 6. To be able to design and perform the animal experiments according to the bioethical rule. 7. To build abilities to present and publish your own experimental results.	1. 主要科学雑誌やon lineの検索システム+D19.E19語原書論文の中から、読むべき論文を選ぶことができる。 2. 選んだ論文を読んで理解するのみならず、論文に引用されている過去の論文の紹介を含めて定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 3. 他学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 4. 個々の原書論文の歴史的意義、教科書的な全体像の中における位置づけを説明することができる。	1. 論文の重要性を評価し、その意義を説明することができる。 2. 論文に引用されている過去の論文の紹介を含めて定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 3. 他学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 4. 個々の原書論文の歴史的意義、教科書的な全体像の中における位置づけを説明することができる。	1. 論文の重要性を評価し、その意義を説明することができる。 2. 論文に引用されている過去の論文の紹介を含めて定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 3. 他学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 4. 個々の原書論文の歴史的意義、教科書的な全体像の中における位置づけを説明することができる。	1. 論文の重要性を評価し、その意義を説明することができる。 2. 論文に引用されている過去の論文の紹介を含めて定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 3. 他学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 4. 個々の原書論文の歴史的意義、教科書的な全体像の中における位置づけを説明することができる。	1. 論文の重要性を評価し、その意義を説明することができる。 2. 論文に引用されている過去の論文の紹介を含めて定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 3. 他学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 4. 個々の原書論文の歴史的意義、教科書的な全体像の中における位置づけを説明することができる。
授業計画 Course Schedule	毎週月曜日 9:00AM- 睡眠の制御機構に関して、研究目的の設定、方法の選択、結果の意義、次に行うべき実験の選択、を可能にする学識と創造力・自立力を育成する研究発表と討論を行う。 個別の各論的議論をもとに、常に総論的知識の確認を行う。	Weekly, Monday 9:00AM- Class meets every week. Topics to be discussed will be selected by students. Points to be learned include: How to select papers. Historical background and creativity of good scientific papers.	毎週月曜日 9:30AM- 科学論文の構成 実験結果の読み方 科学論文の論理展開とまとめ 毎週月曜日 19:30- Class meets every week. Topics to be discussed will be selected by students. Points to be learned include: Structure of scientific papers. How to interpret the results. Logical flow in scientific papers.	毎週月曜日 19:30- Class meets every week. Topics to be discussed will be selected by students. Points to be learned include: Structure of scientific papers. How to interpret the results. Logical flow in scientific papers.	1. 分子生物学の基本手法。 2. 生化学の基本手法。 3. 培養細胞の基本手法。 4. ショウジョウバエの扱い。	Class meets every week. 1. Molecular biological studies 2. Biochemical studies. 3. cell culture methods. 4. handling fruit flies.	
第1回(月、時限)担当 教員名 講義内容など							
履修条件 Course prerequisite							
成績評価方法 Grading Philosophy	行動目標の達成度を平常点(発表内容、討論内容)で評価する。 行動目標の1と2を指導に従って大旨できればC以上と判断する。 行動目標の1～3を指導に従って大旨でき、積極的に4を行っているとは判断されればB以上と判断する。1～3については発表と討論の概要をA4, 1枚にまとめて提出させ、理解度を判定する。 行動目標の1～4について優れていると判断され、5～7を指導に従って大旨できると判断されればAと判断する。	Students are evaluated by the achievement of the objectives listed in the SBO. - Good achieved under supervision in the SBOs 1 and 2: Pass (C). - Good achieved under supervision in the SBOs 1 - 3, and actively conducted SBO 4: Pass (B). SBOs 1 - 3 will be evaluated based on a brief report in terms of presentation and discussion. - Excellent achievement in SBOs 1-4, and good achievement in SBOs 5-7: (A) - Outstanding achievement with enough evidence in all SBOs: Pass (A+)	行動目標の1と2について平常点として評価し大旨できていると判断されればC以上と判定する。行動目標の1と2について平常点として評価し大旨できていると判断され、3について積極的に4を行っているとは判断されればB以上と判定する。自分で重要と考えた論文の要約(A4, 1枚)を月2に2回提出させ、理解度を実際に評価し、優れていると判断されればAと判定する。	Students are evaluated by the achievement of the objectives listed in the SBO. - Good achieved in the SBOs 1 and 2: Pass (C). - Good achieved in the SBOs 1 - 2, and actively conducted SBO 3: Pass (B). Based on written summary of papers (A4 1 page, twice a month), good achievement including SBO 4 is confirmed: Pass (A). - Outstanding achievement with enough evidence in all SBOs: Pass (A+)	安定で信頼性の高い実験を行う技能による評価(50%) 実験ノートのみと方法、実験結果の理解度、次の実験計画の作成能力に関する口頭試問による評価(50%) A+: 80 or more (top 10%) A: 60-79 B: 70-79 C: 60-69 D: less than 60 (Failure)	Skills to obtain reliable experimental results (50%) Understanding of results, and ability to design next experiments will be evaluated by experimental notebook and discussion (50%) A+: Superior (more than 90; top 10%) A: Excellent (80-89; upper 20%) B: Good (70-79) C: Average (60-69) D: Failure (less than 60)	
学修時間の割り当て及び 授業外における学修方法 Learning method	講義100% 授業外における学修方法: 学修内容を再確認しながら自らの研究活動を行う。	Lecture 100% Out-of-class learning: Conduct their own research based on the knowledge and skills obtained in this course.	演習(セミナー) 100% 授業外における学修方法: 学修内容を再確認しながら自らの研究活動に活用する。	Training (Seminar) 100% Out-of-class learning: Conduct their own research based on the knowledge and skills obtained in this course.	実験・実習 100% 授業外における学修方法: 学修内容を再確認しながら自らの研究活動に活用する。	Experiment, Practice 100% Out-of-class learning: Conduct their own research based on the knowledge and skills obtained in this course.	
教材・参考文献 Textbook							
単位取得要件 Requirement to earn credit	単位取得要件: 80%以上の出席 他研究室の授業への5回以上の出席	Requirement to earn credit: Attendance 80% or more. Attendance of 5 times or more to other lab's classes.	単位取得要件: 80%以上の出席 他研究室の授業への5回以上の出席	Requirement to earn credit: Attendance 80% or more. Attendance of 5 times or more to other lab's classes.	単位取得要件: SBOが概ね達成されていること。実験ノートの提出。	Requirement to earn credit: Attendance 80% or more.	
その他(受講上の注意 点等) Notes	徹底的に科学的、論理的、厳密な議論を行うこと。 わからないことは、その場で質問し解決すること。	Students should actively discuss scientifically, logically and minutely. Questions must be asked outright.	徹底的に科学的、論理的、厳密な議論を行うこと。 わからないことは、その場で質問し解決すること。	Try to make rigorous, scientific and logical discussion. Questions must be asked outright.	履修希望者は準頭教員に連絡し、事前に許可を得ること。わからないことは、その場で質問し解決すること。	Students should contact a responsible faculty member, and get permission beforehand. Students should resolve the questions immediately.	
他の授業科目との関連 Relation to Other Courses	睡眠医学特論I, II 睡眠医学実験実習I, II	Seminar in Medical Sciences of Sleep I, II Practice in Medical Sciences of Sleep I, II	睡眠医学特論I, II 睡眠医学実験実習I, II	Lecture and Discussion in Medical Sciences of Sleep I, II Practice in Medical Sciences of Sleep I, II	睡眠医学特論I, II 睡眠医学実験実習I, II	Lecture and Discussion in Medical Sciences of Sleep I, II Seminar in Medical Sciences of Sleep I, II	